こんにちは　日本共産党杉並区議会議員

酒井まさえです

２０２０年１０月８日　№７１　連絡先　日本共産党杉並区議団控室　3312-2111
０９０-９３２５-５６７６　sakaimasae.0507@gmail.com

杉並区議会第３回定例会　決算特別委員会スタート

障害者スポーツの拡充を求めました

９月３０日から１０月１２日までの９日間、前年度の決算審議が行われています。

私は、障害者スポーツと認知症対策について質問しました。今号では障害者スポーツについて報告します。

スポーツはすべての区民の権利

障害の有無にかかわらず、すべての区民はスポーツをする権利があり（スポーツ基本法）、それを保障することは区の責務です。障害者が、身近で恒常的にスポーツを行えるように、区が支援することが大事です。

杉並区は、成人のスポーツ実施率の目標はありますが、障害者スポーツの目標はありません。目標を持つように求めました。

また、障害者がスポーツをするには、環境を整えることが必要です。各スポーツ施設が障害者にとって使いやすくなるよう、障害者の母親の声を取り上げ、改善を求めました。

さらに、障害者の水泳教室について、先進的に取り組んでいる世田谷区の例を示し、開催回数を増やすよう求めました。

区は、スポーツ施設の整備は、今後も障害者の見学会を開くなどして、当事者の声をもとに行う、と答えました。

今後も障害者スポーツの拡充を求めていきます。

１０月２日の決算特別委員会

2021年度予算要求書提出　区民の願い声を区政へ

９月２５日（金）日本共産党杉並区議団は、来年度予算に対する予算要求書を区長部局に提出しました。

この間、区内の様々な団体から予算要望に関する申し入れをお寄せ頂き、要望項目を精査。党区議団の独自調査や政策なども加え、予算要求書を作成しました。予算要求書は新型コロナ対策５６項目、重点要望２８項目、個別要望６９８項目に亘ります。

新型コロナウイルス感染症のもとで行なわれる来年度の予算編成において、杉並区が予算要求書に示された区民の声を受け止め、各施策に反映することを求めます。

※予算要求書は区議団ホームページに掲載。

新型コロナウイルス対策

長期的な視点に立った保健所体制の強化を

９月１０日、日本共産党杉並区議団のくすやま美紀議員は、新型コロナウイル感染症対策の拡充を求め一般質問をしました。（前回の７０号では、ＰＣＲ検査の抜本的強化で、エッセンシャルワーカーの定期的な検査の実施を求めたことを掲載しました。その続きです）

新自由主義の政治のあり方が問われている

コロナ危機を通じ、経済効率優先で、社会保障を切り捨て、自己責任を押し付けてきた新自由主義の政治のあり方が問われています。

質疑では「自己責任が強調され、医療、社会保障費の策減、ベッド数の抑制、保健所の縮小などが行われてきたことに目をむけるべき時ではないか」と区の認識を質しました。

区は「保健所組織の改編は、地域保健サービスの一層の充実と質の向上を目的に実施した」としか答えず、再質問の答弁では「今振り返って過去の施策が間違いだったという認識にはない」と強弁しました。

長期的な視点に立った公衆衛生、保健所体制の強化を

感染症対策の要である保健所について、職員の多忙、コロナ対応の長期化、世界的な感染症の多発という新しい状況のもとで、職員の増員など、体制の強化は急務だと迫りました。

区は「必要な職員の増員や全庁的な応援態勢で強化を図ってきた。今後も状況に応じ必要な体制が組めるように検討していく」と答弁。長期的な視点にたった保健所体制の強化には言及しませんでした。

党区議団は30日から始まる決算特別委員会でも、新型コロナ対策の強化を求めています。

9月21日～10月5日の杉並区の新型コロナウイルス数

日にち	21日(月)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)	27日(日)	1週間計	累計
感染者数	1人	5人	6人	6人	7人	7人	4人	36人	993

日にち	28日(月)	29日(火)	30日(水)	10月1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)	1週間計	累計
感染者数	1人	8人	7人	6人	3人	0人	1人	26人	1,019

日にち	5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)	10日(土)	11日(日)	1週間計	累計
感染者数	1人							1人	1,020

健康の話　スポーツの秋

８月のあの暑さがうそのように、この頃はだいぶ涼しくなってきました。

よく「スポーツの秋」と言われますが、その理由は、季節がスポーツをするのに最適だから、１０月には体育の日があるからです。（前回の東京オリンピックの開会式は１０月１０日）

みなさんは、日常の中でスポーツや運動をどのようにしていますか。

２０１７年に杉並区が区民に行ったアンケートでは、１年間で行ったスポーツ・運動で一番多かったのが、ウォーキング・散歩で、６６・３％でした。今後行ってみたいスポーツ・運動でも５９・１％の人が、ウオーキング・散歩でした。

気軽で身近にできること、１人でも、年齢に関係なくできるので、ウオーキング・散歩がいいのですね。

今年は、コロナ禍で、自宅での仕事、テレワークをする人などが多かったので、杉並区の、成人のスポーツ実施率が４２・９％から５８％に増加しました。

杉並区は、川もあり、緑も多いので散歩もいいですね。お勧めします。

私は、１週間に１回１万歩を歩いています。主に済美山グランドをやや速足で、夕食後、約1時間歩いています。

お困りのことがありましたら酒井にご相談ください。